

LAN アクセス管理ゲートウェイ「FEREC」次世代機 製品計画概要

ネットワーク関連機器の開発および販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進）は、LAN アクセス管理ゲートウェイ装置「FEREC」（フェレック）シリーズの次世代機を開発しており、今回、次世代製品の概要をアナウンスするものです。

ネットスプリング社製 FEREC は、ネットワーク内部からのネットワークアクセスに対する認証ゲートウェイとして動作するアプライアンス（Captive Portal Appliance）機器です。ユーザ単位での認証およびアクセス制御、利用記録収集により、未認証ユーザ（PC）からのネットワークアクセスを遮断すると同時に、認証を受けたユーザのアクセスも的確に管理し、情報漏えいなどから基幹ネットワークを保護するものです。販売を開始以来、国内外含めて 2000 台弱を出荷しましたが、昨年 2016 年 9 月末にて販売を終了しました。

弊社では、現在、鋭意 FEREC の次世代機を開発中ですが、FEREC の継続利用を多くのユーザ様からご要望を頂き、今回、正式リリースを前に新製品の概要をアナウンスするものです。

1. 概要

次世代機は、オンプレミスやクラウド等ハイブリッドなネットワーク形態にも対応すべく新しい基盤をベースに開発しており、2つの動作モードを用意します。次世代機のネイティブモード（仮称）の主要ポイントは、

- 新しい基盤をベースにスクラッチから開発
- 現行 FEREC ライクな Web を利用した Captive Portal 製品
- 小型ルータサイズの筐体、Gigabit Ethernet 対応
- LDAP/RADIUS/内部認証等利用可能
- 旧 FEREC シリーズ未実装の IPv6、VLAN や各種外部連携機能に対応予定
- AXIOLE 同様継続して機能アップやバージョンアップを提供予定

また、次世代機では、現行の FEREC ソフトウェア機能をそのまま稼働することが可能な FEREC モード（仮称）も提供します。既存ユーザ様の移行を容易にするため、また、運用等を変更すること無く容易に設置導入することが可能となります。この FEREC モードの主要ポイントは、

- FEREC 次世代機用新ファームウェア(V2.5 仮称)をオプションで提供
- 旧 FEREC720 相当のパフォーマンス
- 旧 FEREC720/520 の置き換え使用可能
- FEREC ソフトウェア機能は、メンテナンススペースでの提供（新規機能等追加なし）

2. 正式リリース予定

次世代機の正式発表は、2017 年秋(第 4 四半期)を予定しています。また、次世代機の出荷は、2017 年末を計画しています。

3. 価格・保守サービスについて

本体はオープン価格（本体価格+3年間保証料込み）を予定しています。価格レンジとしては、旧 FEREC720 と旧 FEREC520 の中間帯を想定しています。

また、保守サービス関連としては、センドバック保証、拡張保証（代替機先出交換センドバック）、オンサイト保守等、旧 FEREC シリーズと同等のサービス提供を予定しています。詳細については製品発表時にお知らせします。

4. その他

名称、出荷時期、料金体系、その他の詳細な情報は、本製品の正式な発表時に提供予定です。

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

本アナウンスメントは、既存のお客様の移行の計画や準備、また、導入予定のお客様に対して事前に計画立案する際の参考のためにアナウンスするものです。本アナウンスで記述された内容その他は、将来予告なく変更される可能性があります。本内容については正式な発表時に詳細をお知らせします。

本件についてのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング <http://www.ferec.jp/>

TEL : 03-5440-7337 E-mail : market@netspring.co.jp